



# 「北海道ワインアカデミー」の創設と発展

## 「北海道ワインアカデミー」とは？

- 近年の世界的な温暖化等の影響から、北海道はワイン産地として国内外から注目されており、道内のワイナリー数は、直近10年間で約3倍の53ワイナリーとなっています。
- 北海道でワインを造りたいという方は年々増えていますが、道内にはワイン造りを体系的に学ぶ場所や研究機関がなく、新規参入者に対するサポートが不十分でした。
- そのため、道では、道内でブドウ栽培・ワイン醸造に携わる方々向けに、平成27年度から「北海道ワインアカデミー（初年度のみ「ワイン塾」）」を開講し、北海道のワイン産業を担う人材を育成しています。

## 事業スキーム

※令和3年度

### 北海道ワインアカデミー

#### 栽培コース

- ・道内外の研究機関等との連携による栽培技術講義
- ・ブドウの植え付け見学や芽かき及び剪定実習
- ・道内ブドウ農家との連携による講義
- ・土壌分析など環境要因に関する講義

#### 醸造コース

- ・道内外の研究機関等との連携による醸造技術講義
- ・理化学分析技術及び醸造機器等に関する実技講習
- ・道内ワイナリーとの連携による講義
- ・テイasting講義

#### マーケティングコース

- ・流通バイヤーによる講義
- ・既存ワイナリーが実践するワインマーケティングの事例研究
- ・事業計画づくりの講義
- ・SWOT分析、グループ演習
- ・道外ワイナリー見学

選択

必須

受講生（原則としてブドウ栽培またはワイン醸造に従事した経験を有する者）

協力

北海道大学

札幌国税局

道産ワイン懇談会

連携

連携

地域におけるワインアカデミー（各振興局独自事業）

十勝  
ワインアカデミー

道南  
ワインアカデミー

後志  
ワインアカデミー

空知  
ワインアカデミー

## これまでの実績

- これまで**173名の受講生を輩出**しており、受講生のうち**18名（13社）が新たにワイナリーを設立**しています。
- 本アカデミーを契機に、北海道大学では、道内民間企業からの寄附による**ワイン研究の寄附講座を学内に開設**（令和3年4月）し、また、学内共同プロジェクト拠点として「**北海道ワイン教育研究センター**」を開設（令和4年4月）するなど、ワイン研究に力を入れています。
- また、道では、道内でワインを造りたいと考えている方や既存のワイナリーからの相談対応等ワンストップ窓口として、令和4年4月から、産学官金連携によるワイン産業支援組織「**北海道-ワインプラットフォーム**」を設立しました。各支援機関の機能を活用し、人材育成や経営、マーケティングなど、品質向上や競争力強化のための必要な支援を行っています。
- 北海道ワインプラットフォームと北海道ワイン教育研究センターを両輪とし、道内経済界をはじめとした多様な方々の応援を得ながら、世界に通用するワイン産地「**Hokkaido Wine Valley**」を目指します。

### Hokkaido Wine Valley

#### 北海道ワインプラットフォーム

##### 産学官金連携によるワイン産業支援組織

- 参画期間の支援メニューの提供
- ワンストップ相談窓口（新規就農、創業、経営相談）
- 生産支援データ提供

<参画機関>

北海道／北海道大学／北海道立総合研究機構  
農研機構北海道農業研究センター  
道産ワイン懇談会／北海道経済連合会  
北海道農業公社／北海道信用保証協会  
中小企業総合支援センター  
北海道貿易物産振興会／北洋銀行  
GB産業化設計／ワインクラスター北海道

#### 北海道ワイン教育研究センター

##### 北大共同プロジェクト拠点

- 北大の強みを活かしたワイン研究
- 高度専門教育（博士人材、リサーチ人材）

連携

##### 北海道ワイン教育研究センター棟

##### 令和5年4月竣工予定

- ・旧昆虫及養蚕学教室を改修し、ワイン研究拠点施設とする。
- ・道産ワインを気軽に楽しめるカフェを併設。



ワイン産地北海道の持続的発展

## 「北海道ワインアカデミー」の主な特徴



### 田辺由美名誉校長

名誉校長として、「田辺由美のワインスクール」を主宰するワインアンドワインカルチャー(株)代表取締役の田辺由美氏（池田町出身）を迎え、国内外のワイン専門家を本アカデミーに招聘するなど、全面的なご協力をいただいています。



HOKKAIDO  
UNIVERSITY



### 北海道大学との連携

世界のワイン産地には、大学との強固な連携があります。本アカデミーは、北海道大学と連携し、幅広い分野の教員による講義や、北大余市果樹園を活用した実践講義など、北大との強固な連携により実施しています。



### 国内外の大学と連携した講師招聘

フランスのボルドー大学やカリフォルニアのデービス校、国内では山梨大学や東京農業大学など、ワイン研究が盛んな大学から著名な研究者を招聘し、最先端のワイン研究に関する講義を行っています。



### 北海道特有の栽培技術の講義

北海道では、寒冷地に適したぶどう品種の導入や、寒冷地特有の栽培技術が発達してきました。先輩農家の知識や技術について、実際に現地に向き、北海道特有の栽培技術を学んでいただくことで、新規参入者をサポートします。



### 道内ワイナリーの協力による醸造講義

道内には53のワイナリーがあり、それぞれ個性的な醸造スタイルでワインを造っています。道内ワイナリーの協力のもと、実際に醸造所内で話を聞きながら、寒冷地である北海道でワインを造ることの苦労や工夫について学びます。



### 経営・マーケティング講義

栽培・醸造の講義に加え、造ったワインを売っていくための経営・マーケティング講義を実施しています。首都圏流通バイヤーによる講義や事業計画作成の講義により、持続可能なワイナリー経営について学びます。